第2回 出張授業

エネルギー問題を解決するための情報技術と思考法

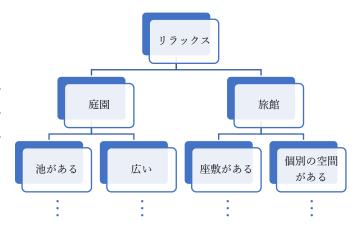
名古屋工業大学大学院工学研究科 工学専攻 情報 工学系プログラム より田口亮准教授をお招きして、 エネルギー問題を解決するための情報技術と思考法 について、合計2時間の講義・演習を実施しました。

前半は講義が中心で、問題解決のために情報技術を活用するという視点について、田口先生の研究室で実際に行われている研究や、数年前に春日井市で行われた社会実験などの具体例を挙げてお話してい



ただきました。また、**問題解決のための思考法**について、ブレーンストーミングを行う際の注意点や、既存の知識からの類推で発想を広げる**アナロジー発想法**などを学びました。

後半は演習が中心です。まずは例題として、「リラックスできる喫茶店を作りたい」という目的が提示され、①ここで実現したい価値(今回はリラックスするということ)に対して、②その価値から類推する場所やモノなど、③その場所やモノが価値を生み出す成功の秘訣、④今回の目的に対してどのように応用するのか、といった各要素を抽出したり、発想したりする練習を行いました。その後は、練習問題として「ヒカキンみたいに楽しい自転車体験を作りたい」、エネルギー問題を解決す



る一つの手段として「みんなが進んで自転車 or 徒歩を利用するようにしたい!」といったお題に対して取り組み、講義で学んだ知識を生かしながら、問題解決の思考法について実践的に学ぶことができました。

